

東京国立博物館と TOPPAN、
TNM & TOPPAN ミュージアムシアターの最終演目として
VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』を上演
本上演をもって、19 年にわたるミュージアムシアターの歴史に幕
新たな文化財鑑賞体験の進化へ

独立行政法人国立文化財機構東京国立博物館(所在地:東京都台東区、館長:藤原 誠、以下 東京国立博物館)、独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター(所在地:東京都台東区、センター長:大美 慶昌、以下 文化財活用センター)と TOPPAN ホールディングス株式会社のグループ会社である TOPPAN 株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大矢 諭、以下 TOPPAN)は、VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』を、東京国立博物館 東洋館内「TNM & TOPPAN ミュージアムシアター(以下 ミュージアムシアター)」にて、2026 年 1 月 1 日(木・祝)から 3 月 29 日(日)まで再上演します。

東京国立博物館・文化財活用センター・TOPPAN の 3 者による共同プロジェクトで運営してきたミュージアムシアターは、新たな文化財鑑賞方法の創出による日本美術の発信をより進化させるため、2026 年 3 月 29 日(日)をもって運営を終了します。その終幕を飾る VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』は、東洋館にミュージアムシアターを開設した際のオープン記念作品であり、再演のたびに人気を呼び続けてきた演目です。



VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』

監修:東京国立博物館 制作:TOPPAN 株式会社

本 VR 作品は、東京国立博物館が所蔵する岩佐又兵衛筆の国宝「洛中洛外図屏風(舟木本)」から、約 400 年前の京都の文化と生活様式を読み解き、細やかに描き込まれた生命力溢れる人々の姿に迫ります。清水の舞台で知られる清水寺、歌舞伎や人形浄瑠璃など見世物小屋で賑わう四条河原、日本三大祭に今も数えられる祇園祭の様子など、現在でも馴染み深い京を代表する風景が、精緻な VR 映像とナビゲーターの解説により表情豊かに現代へと甦ります。

■ VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』について

滋賀県の舟木家に伝来し、現在は東京国立博物館が所蔵する国宝「洛中洛外図屏風(舟木本)」。6 曲 1 双からなる屏風には、大坂夏の陣(1615 年)によって豊臣家が滅びる直前の京都の様子と、そこに暮らす 2,500 人にもおよぶ各層各種の生命力に溢れた人々の姿が活写されています。実物鑑賞では小さく描かれ見えづらい花見席の重箱や、二条城の台所で鴨や鯛を調理する様子など、「食」を切り口に、屏風に描かれた京の人々の暮らしに触れます。わずか数センチのサイズで描かれた人物を 300 インチのスクリーンいっぱいに超拡大するなど、高精細 VR ならではの方法で詳細に鑑賞できる作品です。



(左) 夜桜の下で「洛中洛外図屏風(舟木本)」を楽しむ (右) 高密度に描き込まれた祇園祭の風景を超拡大

VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』より 監修: 東京国立博物館 制作: TOPPAN 株式会社

■ TNM & TOPPAN ミュージアムシアターの運営終了と今後について

東京国立博物館・文化財活用センター・TOPPAN は、2007 年より文化財の新しい公開手法に関する共同プロジェクトとして、ミュージアムシアターを運営してきました。VR ならではの視点による新たな文化財鑑賞体験ができる施設として、2025 年 12 月までに延べ約 50 万人の来場者を迎えています。来場者からは「ミュージアムシアターで VR 作品を見ると、展示室での作品鑑賞をより楽しむことができた」といった声も寄せられ、文化財を多角的に鑑賞するためのヒントやきっかけを長年にわたり提供することができました。

そして 3 者共同プロジェクトは、その活動を東京国立博物館にとどまらないより発展的なものへと進化させるべく、ミュージアムシアターの運営を VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』の上演をもって 2026 年 3 月 29 日(日)に終了します。今後は、これまでの成果物(VR コンテンツ、アーカイブデータ、複製品など)を活用し、国内外へ向けた日本美術の魅力発信の取り組みを推進していきます。

■ お正月記念上演とプレゼントについて

お正月を記念して、2026 年 1 月 1 日(木・祝)は 14 時回から、1 月 2 日(金)は 11 時回から上演を行います。また、2026 年 1 月 1 日(木・祝)から 1 月 3 日(土)までの期間に本 VR 作品を鑑賞された方には、お一人様につき 1 枚、シアターオリジナルステッカーをプレゼントします。

※ステッカーの絵柄は過去の上演作品からランダムとなります。絵柄はお選びいただけません。

※ステッカーは上演終了後にお渡しいたします

■ 国宝「洛中洛外図屏風(舟木本)」の高品位複製品を展示

2026 年 1 月 1 日(木祝)から 3 月 29 日(日)までの期間、シアター前では国宝「洛中洛外図屏風(舟木本)」の高品位複製品を展示します。また、2 月 11 日(水・祝)からは、これまでにミュージアムシアターで上演した作品のチラシや告知映像なども展示・紹介し、来場者への感謝とともにミュージアムシアターを中心とした共同プロジェクトの 19 年の歩みを伝えます。



高品位複製 洛中洛外図屏風 舟木本

監修:東京国立博物館／文化財活用センター 制作:TOPPAN 株式会社

■ VR 作品『洛中洛外図屏風 舟木本』上演案内

場所	東京国立博物館東洋館地下1階 TNM & TOPPAN ミュージアムシアター
期間	2026年1月1日(木・祝)～3月29日(日)
上演日時	水・木・金 12:00、13:00、14:00、15:00、16:00 土・日・祝・休日 11:00、12:00、13:00、14:00、15:00、16:00 *2026年1月1日(木・祝)は14:00回から、1月2日(金)は11:00回から上演します。 *所要時間約35分、各回定員90名 *上演スケジュール、定員は都合により変更する場合があります。
鑑賞料金	鑑賞料金 高校生以上:600円 中学生・小学生:300円 未就学児、障がい者とその介護者各1名無料 *チケットは、シアター前券売機で購入してください。 *開演時間までにチケットをお買い求めください(当日券のみ)。 *高校生を除く18歳以上70歳未満の方は、別途博物館入館料が必要です。
シアターウェブサイト	https://www.toppan-vr.jp/mt/

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上